

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月14日(金)

事務事業		文化財保護事業		担当課	文化振興課	担当係	文化財保護係	管理番号	6168	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画分野策別名	大項目	200002	次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令 個別計画等	深谷市文化財保護条例				
		中項目	200002	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり						
	小項目	200002	郷土の歴史・文化の継承と活用							
事業概要		文化財保護審議会の開催や文化財関係の会議、調整、文化財の指定や解除を行うものである。								
目的 ※何のために		文化財保護を目的とした審議会の開催や、文化財関係の会議、調整等を行う。また、文化財の指定や解除を行う。								
対象 ※誰・何を対象に		文化財全般の保護								
手段 ※どのように		文化財の保護と適正な管理をする								
成果 ※何を求めるか		文化財の適切な保護を目指す								
執行体制		■ 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体    ■ その他（ 審議委員 ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	10	教育費	05	社会教育費	05	文化財費	一般事務経費	257,889
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 文化財保護審議会の開催						・		
		・ 文化財関係の会議、調整						・		
		・ 文化財の指定および解除						・		
		・						・		
		・						・		
		・						・		

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	134,000	184,000	971,000	725,000	207,000	207,000
	決算額	113,203	98,380	720,450	257,889	0	0
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
人件費	他特定財源	1,980	43,834	4,030	2,250	5,000	5,000
	一般財源	111,223	54,546	716,420	255,639	202,000	202,000
	従事職員数(人)	0.50	0.50	0.55	0.65	1.00	1.00
	人件費相当試算 ※1	3,889,500	3,891,000	4,323,550	5,288,400	8,136,000	8,136,000
(総事業費試算)		4,002,703	3,989,380	5,044,000	5,546,289	8,343,000	8,343,000

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし	
		年度別目標値の設定根拠										
		実績値の出所・算出式										
■	活動指標 1	文化財保護審議会開催回数	目標値 実績値	回	2.00	2.00	1.00	2.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			目標値は設定しない							
■	成果指標 1	市指定文化財数	目標値 実績値	件	247.00	247.00	248.00	248.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			目標値は設定しない							
□	成果指標 2	文化財の指定を行った数	目標値 実績値	件	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			文化財所有者の管理義務等から目標値は設定しない							
□	成果指標 3	文化財の解除を行った数	目標値 実績値	件	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	■	
		年度別目標値の設定根拠			文化財所有者の管理義務等から目標値は設定しない							
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□	
		年度別目標値の設定根拠										
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□	
		年度別目標値の設定根拠										

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明
		文化財保護審議会は、計画通り2回開催した。
成果 (意図した成果が上がっているか)	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明
		市指定文化財数は、指定及び解除はなく248件であった。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	文化財保護係 稲村直之
-----	-------------

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	指定文化財の保護と適正管理を進めていく。
達成状況 及び その効果	文化財保護審議会の開催や県などの文化財団体の会議に出席、また定期的に指定文化財の見回り等を行うことで、文化財の保護や適正管理に努めた。

# 事務事業評価表

## 6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	文化財保護事業	担当課	文化振興課	担当係	文化財保護係	管理番号	6168
<div>■ ① 現状のまま継続 □ ② 見直して継続 □ ③ 拡充・重点化（コスト投入） □ ④ 目的達成による終了 □ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討 □ 成果向上のための改善 □ 効率化のための改善 □ 事業規模の縮小 □ 他の事務事業と統合</div>				評価の内容説明			
市の歴史と文化を伝える遺産を継承し、文化財の保護・保全するために、文化財の指定や解除を行いつつ、国・県・関係団体と連携を取りつつ、今後も顕彰して文化財の適切な保護を図る必要がある。				評価者			
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？				文化振興課長 持田淳			

## 7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	指定文化財の保護と適正管理を進める必要がある。
--------	-------------------------

## 8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	
-------	--

## 9. 評価指標グラフ

